

同窓会だより

平成10年8月25日発行
東京学芸大学教育学部
附属竹早小学校同窓会
会長 内藤祐次
発行責任者 宇津元一朗
印刷 タケハヤ(株)
No. 18

題字：内藤祐次



同窓会会長挨拶

「思いがけない叙勲」

エーザイ株式会社社長
昭和八年卒

内藤 祐次

日本では毎年春と秋の二回、褒賞と叙勲が行われ、春は「みどりの日」、秋は「文化の日」が近くなると、対象となる人たちの慶びの声や紹介で新聞紙面が飾られます。特に褒賞は、市井の片隅で先代から受け継いだ技術を何十年となく職人気質を保ちながら伝統工芸品製作に励んでいる人たちや、映画・演劇で庶民の文化・娯楽に貢献された人たちが選ばれることもあり、やはり見ている人は見ているんだなと思います。

ただこのような制度は、私には全く縁のないことと思っておりましたが、何と、今年の春の叙勲でお国から勲章をいただくことになり、発表のありました四月二十九日は、早朝からお祝いの電話と電報の応対に大忙しの大変嬉しい春の連休を過ごさせていただきました。私の受けた勲三等は、物知りと言わせると『兵隊の位でい

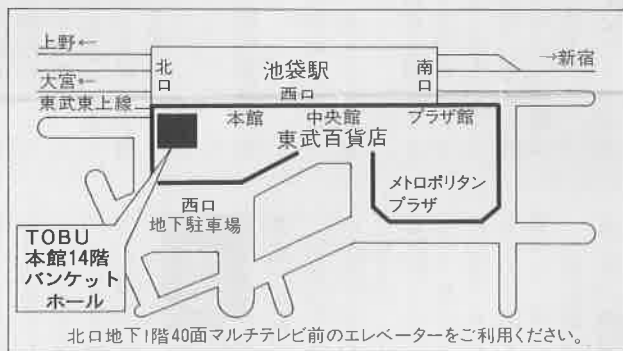
え少将、お役人なら地方の市長さんが貰えるもの」とのことです。私自身は、長野オリンピックの銅メダルかなとも思いますが、何年前か、カルガリーオリンピックのフィギュアスケート競技を観戦しながら、その採点法を企業評価に例えた思い出があります。売上高や利益で示される企業の業績(演技点)がいかに優れていても経営体質(規定点)が安泰なものでなければ高い総合評価は得られず、社会や生活者に対するパフォーマンス(芸術点)が人類社会のためには有意義でビューティフルでなければ企業経営のメダリストにはなり得ないといった内容でしたが、私の銅メダルは一体…?と考えさせられた今年のゴールでもありま



でもありま

同窓会のお知らせ

懐かしい仲間と楽しい語らいを…!



北口地下1階40面マルチテレビ前のエレベーターをご利用ください。

池袋東武百貨店本館14階 バンケットホール

ご出欠のお返事は、同封のはがきにご記入の上
9月29日(火)必着でお願いします。

※総会担当：昭和46年卒

●日時

平成10年10月17日(土)

＜午後1時半より受付開始＞

○第一部 総会

午後2時～2時30分

○第二部 懇親会

午後2時30分～4時30分

●会場

東武百貨店本館14階

バンケットホール

☎03-3985-0679

●会費

一般……………7,000円

昭和23年卒の会員……………3,500円

(祝・卒業50周年)

中学・高校生……………2,500円

●ご招待

現・旧職員の方々

昭和8年卒業以前の会員